

第74回（令和6年度）滋賀県統計グラフコンクール作品募集要領

1 目 的 「統計」に親しみ、グラフ表現技術の向上を図るものです。

2 主 催 滋賀県統計協会 滋賀県 滋賀県小学校教育研究会
滋賀県中学校教育研究会 滋賀県高等学校等教育研究会

3 後 援 滋賀県教育委員会

4 応募部門

滋賀県内に居住または通勤、通学している人

第1部・・・小学1・2年生の作品

第2部・・・小学3・4年生の作品

第3部・・・小学5・6年生の作品

第4部・・・中学生の作品

第5部・・・小中学生のパソコン統計グラフの作品

※ 第1部～第4部は、グラフ部分をパソコンで作成した作品は含みません。

第6部・・・高校生以上の作品（手描き・パソコン利用は問いません）

なお、上記において、義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校および各種学校は高校生以上に相当するものとします。

5 課 題

課題は各部とも自由です。ただし、小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察または調査した結果をグラフにしたものとします。

なお、合作の場合、年齢が1番上の制作者が属する部に応募してください。合作で小学校5年生以上の児童、生徒、学生または一般が加わった場合は、自己の観察または調査によらない統計表（取材資料）を使うことも可能です。

6 応募の方法

（1）応募作品の規格等

ア 用紙の大きさ

各部とも、仕上げ寸法を **72.8 cm×51.5 cm（B2サイズ）【サイズ厳守】**とします。

・用紙は貼り合わせでもB2サイズであれば可。大きな用紙からの裁断でもB2サイズであれば可。

・市販の用紙は、規格より大きめのものがあるので注意してください。

・規格外の作品については、審査の対象外とします。

イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩（単色でも可）は自由としますが、裏面の板張り（パネル仕上げ）、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数

1人の応募点数は制限しませんが、応募作品が2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について5人以内とします。また、合作の場合は上記5に記載のとおり、年齢が1番上の制作者が属する部で応募してください。

(2) 提出先

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
滋賀県総合企画部統計課内 滋賀県統計協会

(3) 提出期限

令和6年（2024年）9月6日（金）17:00必着とします。

(4) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。

また、生成AI（人工知能）を利用して制作した作品は認めません。

生成AIの使用が判明した場合は、入選後であっても、受賞を取り消します。

イ 第三者（応募者以外の者をいいます）が作成したイラストや写真等を使用しないでください。利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部または一部の使用を禁止します。

また、企業名や商品名も使用しないでください。

◎使用が禁止されるものの例

漫画・アニメ・ゲーム等のキャラクター、ゆるキャラ、五輪マーク、SDGsのアイコン、大阪・関西万博ロゴ、スマホやパソコンのアプリのアイコン、ロゴマーク・商品パッケージ等の商標、新聞やネットニュース掲載の写真、スーパー等のチラシに掲載の商品写真、ネット上のフリーイラストなど（応募者による模写も不可）

なお、国旗の使用は可能ですが、模写する場合、デザイン（星や線の数、色など）は実物と差異のないようにしてください。

ウ 応募作品の裏面に、住所（学校を通じて応募する児童、生徒、学生は住所に代えて、通学している学校名・学年）、氏名、作品表題、作品のアピールなどを別添「応

募票」に記入して貼り付けてください。

なお、住所、氏名、学校名、作品表題は正しい字体で書き（略字は使用しないでください）、必ず「ふりがな」を付けてください。

合作の場合は全員の氏名を記入してください。異なる学年の場合、誰が何年生か分かるように、氏名の後に括弧書きで（〇年）と入れてください。

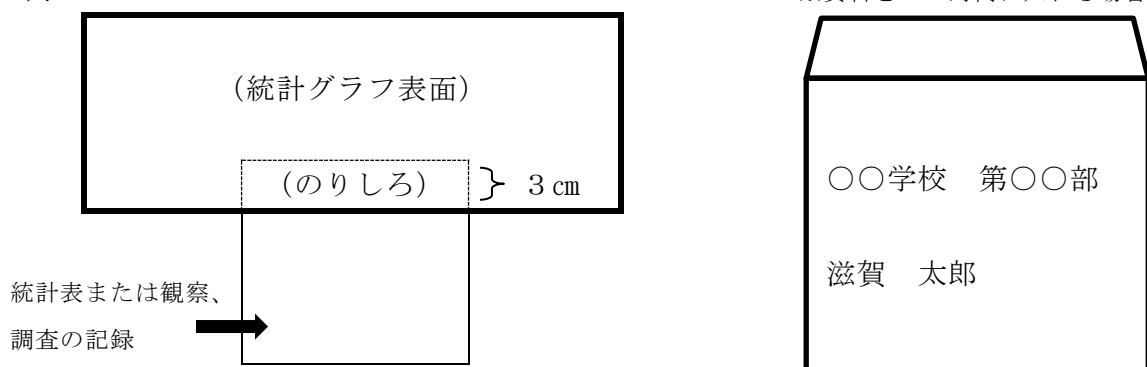
エ 自己の観察または調査によった場合は、その観察または調査の記録を別紙として付けてください。

オ 自己の観察または調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。

カ 観察・調査の記録または作品に使用した統計表（取材資料）は、B5判またはA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。

なお、統計表（取材資料）が3枚以上になる場合には、表に学校名、応募する部名（例：〇〇小学校 第1部）、制作者氏名を記載したA4判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。（資料が重い場合、作品が傷むため。）

例：



キ 小中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したもの（パソコンでグラフを作成し切り貼りしたものを含む。）は、第5部に応募してください。

（統計グラフ全国コンクールの応募部門見直しに伴い、令和6年度から部門の名称等が変更されています。）

ク その他、別添「グラフ作成上の留意点」を参考としてください。

7 指導者・学校の先生方へ

(1) 指導上の注意

児童・生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

ア 資料の選択や取扱い方法についての示唆・助言は差し支えありません。

イ グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

ウ 切紙または折紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作

品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。（繰り出しタイプの糊は、はがれやすいため、水糊を使用してください。）

（2）提出上の注意

ア 提出の際には、別添様式の「第74回（令和6年度）滋賀県統計グラフコンクール提出作品送付書」を添付してください。

応募が複数部門の場合、部門ごとに送付書を作成し、添付してください。

イ 画用紙のサイズが規格を満たしていない、第三者が作成したイラスト等を使っているなど、選外になることが明らかな作品は学校に留め置くか、修正等を行ってから提出してください。

ウ 学校で提出作品を選考される際は、滋賀県のホームページに掲載の滋賀県統計グラフコンクールの入賞作品や、別添「グラフ作成上の留意点」を参考にしてください。また、学校に応募されたすべての作品数、制作者数は必ず記入してください。

8 審 査

（1）審査基準

応募作品は、次の基準により審査します。

ア 共通基準

① 誤りはないか。

目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ、事実誤認

（グラフの基点「0」の書き漏れが多いので、忘れないようにしてください。）

② 書き落としはないか。

資料の出所、観察・調査の方法

③ 的確か。

見出し（主題）の表現、配色

イ 各部別基準

第1部、第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）

子どもらしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

第3部～第6部

① 統計データを正しく理解して、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。

② 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

ウ 詳細基準

資料

① 選択は適切か

② 理解に誤りはないか

③ 加工・解析は正しく行われているか

④ アンケート調査等、データ収集の努力がなされているか

- 表現技法 ① グラフの選択は適切か
② 各数値は整合しているか
③ グラフと文章に齟齬やズレはないか
④ 文字や図のバランス（レイアウト）およびレタリングは良いか
⑤ 配色は適当か
- 全体の印象 ① 貼り紙のはがれ、脱落等がなく、適切な仕上げか
② 全体の美観は良いか
③ 表現は理解しやすいか
④ 創意工夫の跡が見られるか

※以下に該当する作品は、内容にかかわらず審査の対象外(失格)となりますので、十分にご注意ください。

- ・用紙の大きさが規格（B2サイズ）を満たしていない
- ・第三者が作成したイラストや写真等(上記6(4)イ参照)を使用している
(使用した数や面積にかかわらず、全て失格となります)

(2) 審査員

統計課職員、学識経験者、統計実務従事者に委嘱します。

9 入賞発表

令和6年（2024年）9月下旬、本人または通学している学校長あてに通知します。

10 表彰

原則として、各部毎に特選1点、入選5点以内、佳作3点以内を選び、制作者にそれぞれ賞状と副賞を贈ります。合作の場合は、原則、作品1点につき賞状・副賞を1点ずつ贈ります。（賞状は連名となります）。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

11 全国コンクールへの参加

各部の入賞作品の中から、優秀なものを選んで第72回統計グラフ全国コンクール（公益財団法人 統計情報研究開発センター主催）に出品します。

12 その他

- (1) 特選および入選、佳作の作品（以下「入賞作品」という）の著作権は、ホームページ等での使用を含め、滋賀県および滋賀県統計協会に帰属します。入賞作品のうち、全国コンクールの特選・入選作品の著作権は、公益財団法人 統計情報研究開発センターに帰属します。
- (2) 特選および入選の作品は概ね1年後に、佳作およびそれ以外の作品は審査終了後に学校等に返却します。
なお、ホームページ等での使用を含む著作権は、作品返却後も引き続き、滋賀県等に帰属します。
- (3) 入賞作品は、統計の普及啓発を目的に、作品の全部または一部を、加工の上、印刷物やホームページ等で使用します。

作品をホームページ等に掲載する場合、作品名は原則として、実際の作品に記載されている文言で表示しますので、漢字等に誤りがないか応募前にご確認ください。

- (4) 応募作品に記載の個人情報については、結果通知等本人への連絡に使用させていただきます。また、入賞作品は、個人情報(住所は市・町名まで、氏名、学校名、学年)を県ホームページや印刷物に掲載、優秀作品展に展示するほか、報道機関、コンクールを共催する滋賀県小学校教育研究会、滋賀県中学校教育研究会および滋賀県高等学校等教育研究会に提供することがありますので、御承諾の上、応募してください。
- (5) 滋賀県統計グラフコンクールの入賞作品は、滋賀県統計課のホームページに掲載予定です。作品の制作にあたり参考にしてください。
- (6) その他応募に関することは、滋賀県統計協会(滋賀県総合企画部 統計課内 電話 直通 077-528-3393)にお問い合わせください。

別添

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていないなど、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が多くみられますので、次の各項目に十分留意してください。

- 1 自己の観察または調査によった場合、観察または調査の記録が添付されていること。

[要領6(4)エ関連]

- 2 自己の観察または調査によらない場合、取材資料の出所をグラフ作品の表面に適切な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること。

資料が3枚以上の場合、A4サイズの封筒に入れ、学校名、学年、氏名を記入すること。

[要領6(4)オ・カ関連]

- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示(数値等)とが符合していること。

- 4 作品につけた表題とグラフの内容とが一致していること。

- 5 使用した統計資料の時点が明示されていること。

- 6 目盛り、単位が明記されていること。特に、グラフの基点である「0」の漏れがないこと。

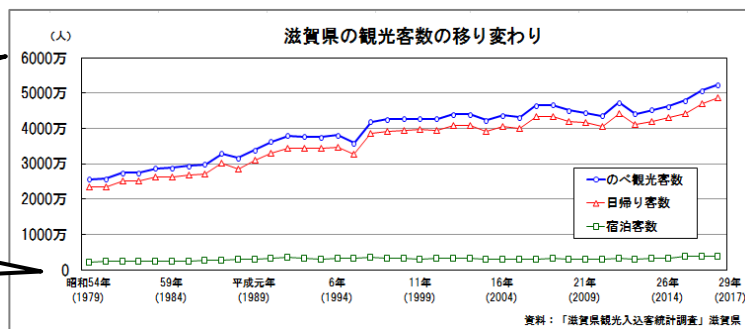
- 7 誤字、脱字がないこと。

- 8 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。

- 9 第三者が作成したイラストや写真等を使用していないこと。(使用した場合、失格となります)

- 10 用紙の仕上げ寸法(72.8cm×51.5cm:B2判)を**厳守**すること。(寸法が規格から外れている場合、**失格**となります) [要領6(1)ア関連]

- 11 応募作品の裏面に、学校名、学年、氏名、作品表題(一般の部の場合は、住所、氏名)を**正しい字体で記入した応募票を貼り付けてください**。また、「ふりがな」を付けてください。



6 目盛り、単位を明記

6 基点は0

2 取材資料の出所の明記
(自己の観察または調査によらない場合)

応募期限 : 令和6年(2024年)9月6日(金) 17:00必着

